

羽田発ビジネス再生・強化戦略

国際都市 おおた

中央防波堤埋立地

羽田空港

川崎市

京急蒲田駅

JR蒲田駅

空港×産業のまち×特区 = ビジネス世界一



羽田空港

平成22年に国際化。乗降客数、国内線貨物取扱量日本一。



池上本門寺

毎年10月のお会式の夜には、30万人に及び参詣者で賑わいます。



大田市場

「青果」と「花き」の取扱量が日本一。

大田区は 空港を擁する 国際都市です



下町ボブスレー

町工場が大学や賛同企業とともにオリンピックをめざして開発中。



中小企業

多種多様な技術の集積と企業間ネットワークを活かして日本の産業全体の屋台骨になっています。



**医工連携による
開発製品**

(上)山中教授愛用のピペット
(左)不快音を大幅にカットする歯石除去器

居住外国人 18,684人 (118か国・地域)

(H26.4.1現在)



来～る大田区大使

区内在住等外国籍の方に、区の魅力を世界に広くPRして頂いています。延べ56人、15か国・地域。

魅力を発信
来た人満足



蒲田切子

多文化共生推進センター
多言語に対応した大田情報の発信、提供
外国人との交流の機会充実



磁石製品

おおた商い観光展

平成20年度から開催し、毎年約1万人が訪れます。



ウエルカムショップ

外国人が安心して飲食・宿泊等ができ、区内117店舗が登録しています。



タイ国、工業大臣と面談



2011年5月 日欧産業協力センター

世界に展開
大田の産業

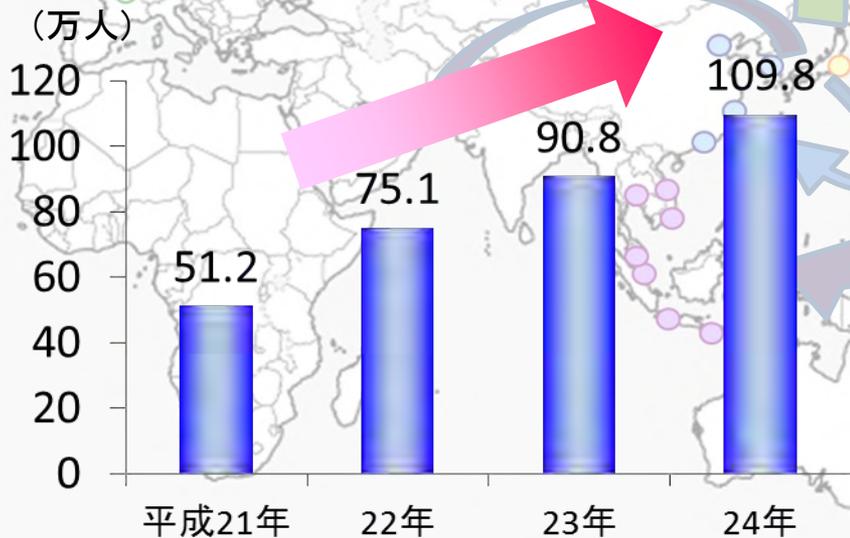
海外展示会
52回参加
(15都市)
(H6~H25)



ハノーバーメッセ(ドイツ) 4

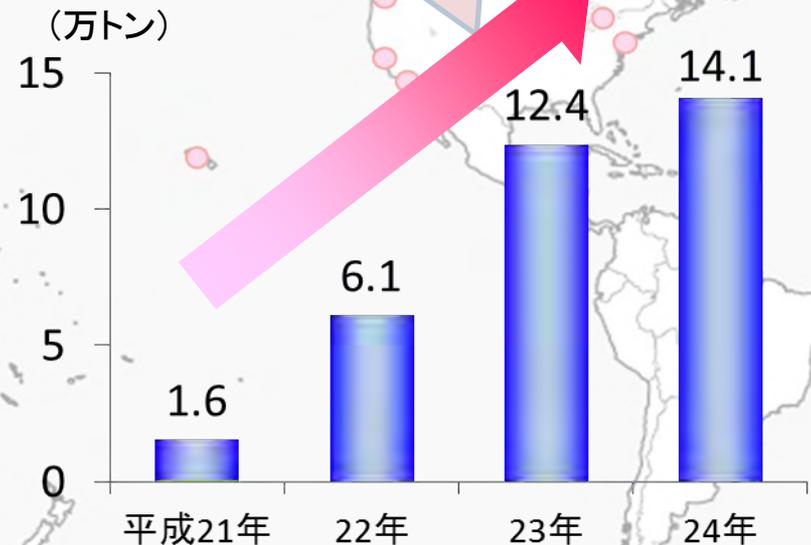
羽田空港のポテンシャル

国内線就航：50都市
国際線就航：23都市



【羽田空港から入国する
外国人は110万人】

4年で約**2倍**



【国際線貨物の取扱量】

4年で約**9倍**

8プロジェクトでT O K Y Oの都市カアッ

大田区の提案

特区法による規制改革事項の活用

I 羽田空港を活用した都市・交通機能の強化

1 羽田空港跡地のまちづくり

2 蒲田駅周辺のリニューアル

3 「新空港線」の整備

II グローバルなビジネス環境の整備

4 メディカルデバイス開発企業集積

5 創業・イノベーション創出

6 外国人材の活用

III “おもてなし”の国際都市の実現

7 「和のおもてなし」エントランス

8 ホームホテル事業

容積率	エリアマネジメント	旅館業法	在留資格	最先端医療	古民家	法人設立
○	○					○
○	○	○	○			○
○	○					
				○		
				○		○
			○			
	○	○			○	
		○				

解決

東京圏の政策課題

東京圏の政策課題解決に向けて

1 国の規制改革事項を最大限に活用します

分野	特定事業・規制改革事項	活用数
都市再生・まちづくり	◇容積率・用途等土地規制見直し ◇エリアマネジメントの民間開放 ◇旅館業法の特例	3プロジェクト 4プロジェクト 3プロジェクト
雇用・労働	◇在留資格の見直し	2プロジェクト
医療	◇最先端医療関連産業の創出	2プロジェクト
歴史的建造物の活用	◇古民家等の建築基準法適用除外	1プロジェクト
その他	◇法人設立手続の簡素化・迅速化	3プロジェクト

「教育」、「医療」分野についても、活用に向けてさらに検討

2 東京都の規制緩和措置等の提案の活用を検討します

- 法人設立支援に関する項目
- ベンチャー企業丸ごとサポートに関する項目
- 外国人の快適な滞在実現に関する項目

3 上記の他、大田区が求める規制改革事項

- 訪日外国人向け免税販売の特例
- 国有地処分条件の緩和
- 空港跡地
- 空港跡地